

CO2 排出権付きレンタルグリーンサービス『ONE GREEN (ワン グリーン)』を 4月1日(水)から開始 ～オフィスや商業施設内から始める環境貢献に～

株式会社日比谷花壇(本社:東京都港区、代表取締役社長:宮島浩彰)は、法人企業向けに、観葉植物などのレンタルグリーン1点/レンタル期間1ヵ月につき、10kg分の二酸化炭素をオフセットすることができる排出権^{*1}を付加する、「CO2 排出権付きレンタルグリーンサービス『ONE GREEN(ワン グリーン)』^{*2}を、2009年4月1日(水)から開始します。CO2 排出権付きのレンタルグリーンサービスは、日本で初めてのサービスとなります。

このサービスでは、ブナの木1本が1年間に吸収する二酸化炭素量^{*3}にほぼ相当する10kg分の二酸化炭素の排出権をグリーン1点/レンタル期間1ヵ月について付加し、カーボンオフセット証明書を導入企業に発行します。また、レンタルグリーン鉢自体にも、カーボンオフセットの活動に参加していることを示すタグを添付します。カーボンオフセット証明書は、レンタルグリーンを設置するオフィスや商業施設内に掲示することもでき、鉢自体にもカーボンオフセットで環境に貢献していることを示すタグが添付されることで、導入企業は、レンタルグリーンを設置するオフィスや施設を来訪する顧客・取引先などに、地球環境に配慮・貢献する企業・施設であることをアピールすることができます。レンタルの契約期間は1年単位で、レンタル価格には、CO2 排出権費用が含まれます。(ONE GREENによるレンタルグリーンモデルケース・価格は別紙を参照ください。)

本サービスでレンタルグリーンに付加する排出権は、国連が認証した二酸化炭素削減クレジットCER(Certified Emission Reduction)^{*4}によるもので、ブラジルの小規模水力発電工場プロジェクトにより創出されたものです。当社から発行する証明書は、カーボンオフセットプロバイダーである株式会社リサイクルワンを通じて、日比谷花壇がオフセット相当分の排出権を購入・償却(日本政府へ寄付)していることを証明するものです。(詳しくは、<http://www.hibiyakadan.biz/>のCO2 排出権付きレンタルグリーンサービスに関する記載をご覧ください。)



レンタルグリーンの鉢に添付されるタグ

当社は、“花と緑を通じて豊かな社会作りに貢献する”ことを企業理念に、環境創造企業として、グループ会社11社とともに環境改善・保全事業に取り組んでいます。

*1 排出権とは、カーボンオフセットの購入から償却までを含んだ表現です。

*2 本サービスは、CO2 オフ生活推進協議会推奨のCO2削減に貢献するサービスです。CO2 オフ生活推進協議会とは、低炭素社会に備えて、消費者の地球温暖化に対する問題意識を高めるとともに、CO2削減へのアクションを促し、CO2削減を切り口とした新しいブランディング・マーケティングのあり方を提案することを目的として2008年6月に設立された団体で、当社も参加しています。詳細は<http://co2off-life.com/>を参照ください。

*3 独立行政法人 森林総合研究所 試算(ブナの木1本が1年間に吸収する二酸化炭素量・・・約11kg)

*4 CERは京都議定書が採択した京都メカニズム(JI、CDMおよび排出量取引)のうち、クリーン開発メカニズム(CDM)に基づいて発行されるクレジットで、CDMを管理する国際組織であるCDM理事会による温室効果ガス排出削減プロジェクトの登録と排出削減量の検証を経て発行されるものです。CERは、日本が、国として京都議定書の義務を達成するために利用できるだけでなく、日本企業が自主目標を達成するために活用することができます。

株式会社日比谷花壇について

日比谷花壇は、全国に約190のフラワーショップを展開するほか、法人企業向けフラワーディスプレイ、装花を伴うイベントのプロデュース・セールスプロモーション、株主優待ギフト・福利厚生インセンティブの企画、スペースデザイン、屋内緑化の企画・設計・施工等を行い、花と緑溢れるライフスタイルを提案しています。今後もさまざまな日常の生活のシーンの中に、花と緑のある生活文化を創造していきます。

この件に関する法人企業からのお問合せ・注文先

オンライン <http://www.hibiyakadan.biz/>
電話 03-5444-8745(9:30~17:30、土日祝日除く)

